

月刊 おかじょうき

<http://www.okajoki.com/>



2019

7

無人駅鑑賞「カンテラ」 むさし	4
会員雑詠集「無人駅」	9
■例月句会結果■	
おかげょうき川柳社 6月例会	19
十和田たてがみ川柳会 5月句会報	28
川柳吟行会「ぼ」 渡邊こあき	26
■作品鑑賞■	
—奈良一艘がとことん深読む— 「深艘心理」 奈良一艘	8
Infomation	31～
誌上句会「0番線」作品募集	18
第24回 杉野十佐一賞 作品募集	裏表紙

カンテラ

おかしょうき川柳社代表

むさし

「川柳ステーション2019」を盛会裡に終えることができました。これもひとえに参加いただきました皆様のおかげです」と言いたいところだが、この原稿の締め切りは川柳ステーション開催の半月前。

多くの方々が参加され、愉快に進行することを願うばかり。

今年は誰が「川柳コロシウム」の覇者となるか。

それでは、カンテラに明かりを灯しましょう。

A群

ゴミの日のカラスは噂好きである	渡邊こあき
アドレスを変えても空は臘月	木村美映
仕分けした本と聞いている雨の音	熊谷冬鼓
太巻きにされて輪切りにされちゃった	土田雅子
昨日までの記憶カラスに突かれる	石橋芳山
沼を伏せて笑う寒い輪の中で	きさぎ彼句音
プチプチをつぶしています外は雨	ひとり静
針鼠になつてしまったのでばれた	吉田州花
無伴奏でいい 夕焼けだけでいい	まきこ

まきこさん、見つけましたねえ。「無伴奏」って言うと、私にはバッハの「無伴奏チェロ組曲」ぐらいいか思い付きません。「無伴奏」に「夕焼け」が登場するとは思ってもみませんでした。

B群

真夜中の電子レンジの浪花節	ひろく
足元にお地藏さまの顔の石	吉田吹喜
消しゴムのカタチで終わるチョコレート	安藤なみ
根茎を追って空き家に辿り着く	夏草ふぶき
攫われて何処かへ行きたい花吹雪	高橋星湖
上野から新宿までを隔離する	笹田隆志
弟はたまに鯨を連れてくる	田久保亜蘭
お見通しですぬ蛭鳥賊の眼窩	岩根彰子
月を見る少女と並ぶラーメン屋	須藤しんのすけ

須藤しんのすけさん、さすがにいいラーメン屋さんをご存じですね。「月を見る少女」は、しんのすけじいちゃんに並べられ不快感をあらわにしませんでしたか？そのラーメン屋さんって、どこにあるの？その少女がラーメン屋に現れるのは何時頃？なんて聞いてはいけないんでしょうねえ。

C群

終活ですか激辛の鮭なんか焼いて	守田啓子
絵にされて岸はあなたを待つはめに	米山明日歌
期待はずれの夏乱歩だけ下半身	月波与生
蒲公英の綿毛のエフマイナー的などこ	奈良一艘
持っている舌を全部日に曝す	小野五郎
守田啓子さん、「終活」してるのは誰ですか？友達？	
親戚？家族？「終活」は「人生の終わりのための活動」	

で、2010年の新語・流行語大賞にノミネートされたはずですから比較的新しい言葉ですね。生前に自身のための葬儀や墓などを準備したり、残された者へ迷惑がからないように生前整理したり、残された者が自身の財産の相続を円滑に進められるための計画を立てておくことなどを言いますが、「激辛の鮭」つてのもありましたか…(汗)表面にザラリとこびりついた粗塩が目目浮かびます。血圧が急上昇して早死にしそう。早死も「終活」でしたっけ？

米山明日歌さん、「岸」と言えば第16回杉野十佐一賞を思い出します。明日歌さんは「わたくしの足跡だけにする岸辺」で2点獲得、でしたね。ということは、「足跡だけに」なった「岸」が、今度は「絵にされ」てしまったということですね。「絵」にされた「岸」は動くことができないから何もかも待つてるしかないでしょう。「あ

れ」C」だ「Am」だとコード(和音)を押さえていたのを思い出した。(汗)「蒲公英の綿毛」に「F(メジャー)」じゃなく「Fm的」なところがあるとは知らなかった。牧野富太郎博士が生きていれば教えてあげたのに。

小野五郎さんには「舌」が何枚あるのですか。ちなみに、私には2枚しかありません(汗)「全部」なんて言ってるから五郎さんには10枚単位でありそうですね。赤いの、白いの、長い、短い、太いの、細いの、真っ直ぐなの、ゴキツと曲がったのとか予備なんかもあったりしてね。安倍晋三さんと話すときは「ねじれた舌」を、奈良一艘さんと話すときは「三枚下ろしにした舌」にしようなんて使い分けているんでしょうか。何十枚もの形の違う舌が「日に曝」されている光景って、グロテスク且つ壮観な眺めでしょうね。で、何で「日に曝す」のですか？虫干し？それとも殺菌？

なた」はちゃんと来てくれるのでしょうか。「絵」になった「岸」、次はどうなるのかな…。

月波与生さん、「乱歩」つて「江戸川乱歩」のことだよ。広辞苑第七版に、「アメリカの作家ポー (Edgar Allan Poe) に因む筆名) 小説家。本名、平井太郎。三重県生れ。早大卒。「二銭銅貨」「人間椅子」などを書き、日本の探偵小説の基礎を築いた。ほかに「陰獣」「蜘蛛男」、評論集「幻影城」など。(1894〜1965)」とあるけど、私にとっての「乱歩」は、「少年探偵団」であり「怪人二十面相」で「明智小五郎」。で、与生さんにとって「乱歩」は「下半身」でしたか。ミステリアス…。

奈良一艘さんは「エフマイナー」なんて知ってたんだ…。ギターをやったことありそうですね。フォークソングが流行ったころ、アコースティックギターを抱えてや

『アウガ川柳教室』のお知らせ

【場所】青森駅前「アウガ」5階

【日時】毎月2回 第2・4火曜日13時～14時半

【講師】おかじょうき川柳社 代表 むさし

【受講料】1回 500円

□ 7/23(火)「酒」□ 8/13(火)(休講)□ 8/27(火)「魚」□ 9/10(火)「九月」

□ 9/24(火)「星」□ 10/8(火)「応える」□ 10/22(火)「貌」

●投句先：〒030-1212 青森県東津軽郡蓬田村阿弥陀川字汐干43-3

むさし宛 / TEL.0174-27-2008 / E-mail: hmusashi@r66.7-dj.com

深艘心理

変数で割って出来てもアナコンダ

田久保亜蘭

(おかしょうき5月号より)

変数とは？

① 数学で数量を一つの文字で表す時、一定の範囲に渡って任意の値を取りうる文字。x、y、zを用いることが多い。

② コンピューターのプログラム用語。云々：

ん？何のこっちゃ？？？

学生時代数学が大の苦手だった私にはこれがどういう意味なのか全く理解不能である。が、多分①なんだろうかと考えれば何とか辻褃が合いそうだ。

つまり作者の変な人生？違うな、人生の変な：と言うより作者独自の価値観、或いは正義感xとして答えを求

めてみてもその答えは全部アナコンダ。えっ？アナコンダ？？

アナコンダね。うむ、えーっと、餌を飲み込むために獲物に物凄い力で巻きつき窒息させ頭から飲み込む大蛇。

つまり、作者が苦勞して築き上げて来た人生の価値観という答えが、巨大な人間社会という矛盾に虚しく飲み込まれていってしまうという虚無感を訴えている。と読むのは穿ち過ぎだろうか：

例によって句そのものが屈折しているのか、読み方が屈折しているのかは各自の判断にお任せをする。ふうーっ。

おかしょうき川柳社会員雑誌集

無人駅

★無人駅6月間賞

鳥になる前に入歯を外します

田久保亜蘭

吉田吹喜【よしだふぶき・青森県弘前市】

覚られぬようにそおつとしまう劍
優しさに出会ってしまふ 負け戦
足元にお地藏さまの顔の石
幻のまま幻は幻として
味わおう味わったもん勝ち だよね

先月号のお気に入り

猪八戒はワタシの先祖なんだってば 向山タエ子
それって自慢ですよ。うらやましいわ

吉見恵子【よしみけいこ・青森県青森市】

どんな日が来ようとシヤンと燕子花
元号が変わってまちの花吹雪
おおよその健やかなれば春の旅
葡萄一房とところどころで未成熟
春風に過去の私が捲られる

先月号のお気に入り

米山明日歌【よねやまあすか・静岡県長泉町】

絵にされて岸はあなたを待つはめに
脱ぐたびに灯りをつけていく身体
あと少し綺麗な箱になるまでは
遙か先読むには重い付け睫毛
それぞれの窓それぞれ息遣い

先月号のお気に入り

雪まらげ百引く七が続かない 熊谷冬鼓
私も時々、百引く七やりますが。続きません。

渡邊こあき【わたなべこあき・青森県青森市】

ノンアルとポテト辛口玉夫さん
ゴミの日のカラスは噂好きである
アップルパイ自然治癒力アップする
念のためコピーしておく八分咲き
読む会は錐で開けられ玉子とじ

先月号のお気に入り

もう少し太い直線だったのに 斎藤泰子
そろそろ、曲線で生きようかと思っています。

安藤なみ【あんどうなみ・愛知県瀬戸市】

からかうと赤鬼青に青鬼赤に
根をあげて笑い転げる竹の花
ケンケンパポルト木ネジ緩まない
酒樽の栓を黒子が舐め始め
消しゴムのカタチで終わるチョコレート

先月号のお気に入り

Aーは愛と読まねばなりません 松木秀
そこなくては。

石橋芳山【いしばしほうざん・島根県松江市】

デジャブの記憶にライオンのタテガミ
昨日までの記憶カラスに突かれる
折り曲げた一日なんちゃらかんちゃら
煙突も消えて男が弱くなる
くしゃくしゃと丸めて二人ほど捨てる

先月号のお気に入り

岩根彰子【いわねあきこ・京都府京都市】

初対面なのでごろんな缶ビール
曲がり胡瓜の逐電や蜂起やら
お見通しですぬ螢鳥賊の眼窩
脳内を大陸的と同行二人
つんのめりつんのめり青紫蘇落し胤

先月号のお気に入り

何かに追われて 薄っぺらいぺらい
一字あげ、薄っぺらいぺらいにぞくぞく!! Sin

小野五郎【おのごろう・青森県青森市】

持っている舌を全部日に曝す
若返る水を求める玄奘三蔵
暗殺者ひとり真夏の夜の夢
納涼凶西瓜が一つあればよい
熱帯夜草むらで鳴くサンテアゴ

先月号のお気に入り

きさらぎ彼句吾

【きさらぎあくあ・青森県弘前市】

沼を伏せて笑う寒い輪の中で
あるがままにそよいで凧いで花篋
責任も取らずに上がるにわか雨
糸電話の先もぼっかり寒い穴
四角に戻るから三分泣かせて

先月号の
お気に入り

甘そうにはじめましてが待っている ひとり静
満面の笑顔なんだろうな、悪意

熊谷冬鼓

【くまがいとうこ・青森県青森市】

仕分けした本と聞いている雨の音
蜃気楼ペットボトルに地平線
ぐしょぐしょの靴で令和の二重橋
カット絆2枚で足りた接木あと
不協和音にたつぷりのせる刻みネギ

先月号の
お気に入り

いちじるしく落ちていく時計の針 鳴海賢治
雁風呂の話を思いました

城後朱美

【じょうごあけみ・福岡県八女市】

三歳を過ぎた孫から出たことは
三歳の靴がゴロンと頼もしい
赤ちゃんのままで仕舞つてあるオモチャ
ばあちゃんは嫌いと言った孫の自己主張
初めての男子トイレはスリリング

先月号の
お気に入り

美しく清く正しく狂い咲く まきこ
狂い咲く様子が目に浮かぶ。わたくしもこうありたい。

Sin

【しん・青森県外ヶ浜町】

わかりやすく言うと言毛のような人
不倫の条件ならすべて揃ってる
他人行儀なキスに「ライン」の鳴り響く
せめだいんでくつつけてしまおうか
みそらひばりは墮ろしてくれたまえ

先月号の
お気に入り

不純物だらけが何故かまぶしいの きさらぎ彼句吾
じゃあ、僕、ギランギランじゃないですか。

木村美映

【きむらびえい・青森県青森市】

ネガティブを極めてポジティブが生まれ
気が付くと「迷惑メール」に落ちていた
アドレスを変えても空は朧月
イヤミ君の前歯ごんとん伸びてシエー！
アマゾンが使えないのはそのせいかな

先月号の
お気に入り

青空が根を下ろせずにいる不安 夏草ふぶき
ほんとうに、今年は寒い。私のような鬱持ちには拷問です。

笹田隆志

【ささだたかし・青森県青森市】

上野から新宿までを隔離する
つり革が優先席のサンプラザ
津軽弁をモノレールで走らせる
青森の冬の背広を那覇で着る
ランチタイム動物園を閉鎖する

先月号の
お気に入り

須藤しんのすけ

【すとうしんのすけ・青森県弘前市】

体臭が似てきたアラフォーの記憶
ご機嫌は如何神様仏様
月を見る少女と並ぶラーメン屋
アイウエオ順に並べる忘れ物
北斎の蛸は今宵も左利き

先月号の
お気に入り

切る時の音やさしくて糸でんわ 松谷早苗
アナログってなんか優しくいいですね。最近特に感じます。

高橋星湖

【たかはしせいこ・青森県むつ市】

返すための掌なかさくららんぼ
攫われて何処かへ行きたい花吹雪
夜桜の下ではみんな美しい
ペアカップたまには来し方など語る
競うのはもう止めようよ葱坊主

先月号の
お気に入り

田久保亜蘭【たくぼあらん・秋田県五城目町】

何もない空なら少し安くして
それ令和だから知らないふりします
十五歳未満の海はぎつと空
弟はたまに鯨を連れてくる
素粒子が消えた精射どころじゃない

先月号の
お気に入り
彼女はソメイヨシノの調律師なんだ
Sin
やっぱそうだったんだね。ボクのリズムに合わせないと
ころがステキだよ。

月波与生【つきなみよじょう・宮城県仙台市】

期待はずれの夏乱歩だけ下半身
ビットコインで買うパチモンの島根県
新型うつですかタルタルソース付けて
主語のない手紙料金不足らしい
じゃこ天の鼻の置き場を考える

先月号の
お気に入り
シャワーに犯される テラヤマに墮ちる きさらぎ彼句吾
きさらぎ彼句吾だから「シャワーに犯される」が生きる。
スルイちゃあスルイ。

奈良一艘【ならいつそう・青森県弘前市】

息吐けば人間だった筈の黄身
そして皺々なオーラスのチケツト
15連チャンがきて、ふと尿意
アダルトな骨の折り方畳み方
蒲公英の綿毛のエフマイナー的なとこ

先月号の
お気に入り
なんだなんだよふんプレインオムレツ 岩根彰子
お客様、コンプレインの件でしたら当社カスタマーセン
ターまでどうぞ！

鳴海賢治【なるみけんじ・青森県つがる市】

病氣療養中でなかったー死亡
岸恵子草笛光子を観てしまふ
よく噛んで食べて糖質ゼロですか
早寝早起き朝寝朝起き
終活はねずみのしつ尾踏んでから

先月号の
お気に入り
イヤダ嫌だと新玉ネギが駄々こねる 向山タエ子
よく観察しましたね。玉ネギの天婦羅は、好物のひとつ
です。

土田雅子【ちだまさこ・青森県青森市】

三輪車きこきこいつも向かい風
太巻きにされて輪切りにされちゃった
輪ゴム飛ぶように手放す幸不幸
マイムマイムの輪の真ん中にある孤独
大根ざくざく百回離婚する

先月号の
お気に入り
ありがとってさよならだった 一帆
重いありがとってしたね…

夏草ふぶぎ【なつくさふぶぎ・青森県青森市】

髪形を変えて体温2度下げる
根茎を追って空き家に辿り着く
水っぽい食卓に並べている許し
破れない紙に書いてる離縁状
ポストから本音の手紙拒否される

先月号の
お気に入り
Y字路ならはったロッケンロール 岩根彰子
Y字路になったんだね 教えてくれてありがと

ひとり静【ひとりしずか・奈良県大和郡山市】

ダメなわけ箇条書きしてから眠る
治癒力はあるのか月は出ているか
プチプチをつぶしています外は雨
スイッチオフ叱咤激励いりません
プラーシーボ効果でしょうか晴れてきた

先月号の
お気に入り
ゲノム編集どこかに空がありそうだ まきこ
なんか怖いよね。

ひらく【ひらく・青森県蓬田村】

付合いの知らない猫と真夜中と
猫が心配しているの眠らない
真夜中の電子レンジの浪花節
ホットミルクに酒を入れても眠れ眠れ
妖精が掛ける魔法でヒトになる

先月号の
お気に入り

まきこ【まきこ・青森県青森市】

正論はキリンに乗って逃走中
うざいなあ威嚇するのは止めなさい
ミルフィーユ過不足なしと言っておく
グダグダをゆるると嘸んで昼の月
無伴奏でいい 夕焼けだけでいい

先月号のお気に入り
ありがとってさよならだった 一帆
ざわつきました。

向山タエ子【むこうやまたえこ・青森県青森市】

シミ皺タルミ妬みに僻みエトセトラ
未来を見る片目がボヤケてきたようだ
悟りの階段で足を踏み外す
人は皆地球かじって生きている
勝子さん降りておいでよ桜が咲くよ

先月号のお気に入り
草だった人の綺麗な踏まれ方 米山明日歌
こういう草になりたいものです。

まみどり【まみどり・青森県黒石市】

不真面目じゃないが几帳面でもない
着ぐるみの居心地ってどんなだろ
わがままを許してもらおう半永久
何かしら余分で足りなくて立って
ていねいに告げた終わりを転がして

先月号のお気に入り
間違って太平洋を抱いている 石橋芳山
猛獣や若じゃなくてよかったです

村上あつこ【むらかみあつこ・青森県青森市】

鬼の霍乱くしゃみ鼻水脱力感
村度で黒ではないと言う案山子
いつか行く極楽浄土探す旅
枕から歌が流れて止まらない
満月がおいでおいでと誘ってる

先月号のお気に入り
かじかんだ心につける生姜味噌 守田啓子
温まるといね

守田啓子【もりたけいこ・青森県青森市】

進入禁止区域紙の鳥紙の海
新聞紙丸めて挿して蘇生する
令和の満月振り仰ぐ象の鼻
残された時間根まがり竹の穂先
終活ですか激辛の鮭なんか焼いて

先月号のお気に入り
何かに追われて 薄っぺらいぺらい Sin
このリフレインはいいですね。くらぐらいい...

むさし【むさし・青森県蓬田村】

花吹雪抜けて令和へ潜り込む
電線に引つかかかっている牙前歯
殴られた喫水線が錆びている
泣き止めば令和の空のはぐれ雲
左折してみんな蛍になつてゆく

吉田州花【よしだしゅうか・青森県青森市】

嫌いでも山椒どつさり入れました
空は落ちない愚かさに気付いても
針鼠になつてしまったのでばれた
ミント這う過ぎた月日の香り立つ
シンヨンもポニーテールも過去のこと

先月号のお気に入り
彼女はソメイヨシノの調律師なんだ Sin
お弟子にしてもらおう

「無人駅」は会員の自由な発表の場です。
新作5句をお送りください。
また、お手元の最新号からお気に入りの句と
簡単なコメントもお寄せください。

おかじょうき川柳社 6月例会句会

夜に
聴いてる

6月1日(土) 午後1時～ アウガ5F小会議室

▼出席者(15名)

奈良一艘・土田雅子・きさらぎ彼句吾・北野岸柳・渡邊こあき・
葉閑女・木村美映・まきこ・小野五郎・森雄岳・むさし・夏草ふ
ぶき・柳谷たかお・守田啓子・熊谷冬鼓

▼投句者(11名)

米山明日歌・岩根彰子・吉田吹喜・村上あつこ・まみどり・鳴海賢治・
城後朱美・須藤しんのすけ・笹田隆志・田久保亜蘭・村井規子



おかじょうき川柳社：誌上句会

OKAJOKI ZERO LINE
0番線

課題と選者(2句詠・共選)

題：『個』

選者

飯島章友(東京都)

7/31〆切

Sin(青森県・おかじょうき川柳社)

投句方法

郵送・FAX・インターネットのいずれかからお選び下さい。

<投句先>

郵送：〒030-0881 青森市長島4-23-4-102 守田啓子宛

FAX：017-723-5696

ネット：<http://www.okajoki.com/toku/0line.html>

投句料

1,000円(発表誌呈) ※おかじょうき川柳社会員は無料です。

◆振込先：郵便振替 No.02280-8-43112 口座名 おかじょうき川柳社

◆郵送先：〒030-0881 青森市長島4-23-4-102 守田啓子宛

賞

特選の方に青森県特産品を贈呈。

席題『て』から始まる句

青森県弘前市 奈良一艘選

【佳作】

デスマスクの等高線も凧いで 寂
 てにをはを違えて薔薇が闇になる
 きさらぎ彼句吾

手荷物一つ明日のドラが鳴る
 葉 閑女

手詰まりになっていました親子井
 渡邊こあき

手を結ぶたしかに強くやわらかい
 北野岸柳

てにをはも知らないくせに口説くのか
 葉 閑女

出鱈目が予定調和を生み出した
 木村美映

で、どうした勝負パンツ穿いたのに
 森 雄岳

で？夫の寿命はどれ位
 土田雅子

席題『て』から始まる句

青森県青森市 土田雅子選

【佳作】

手を結ぶたしかに強くやわらかい
 北野岸柳

天ぷらの衣だったんですワタシ
 奈良一艘

寺山の虚言 バナナの妄想
 守田啓子

てにをはを違えて薔薇が闇になる
 きさらぎ彼句吾

てにをはのをのあたりから水になる
 熊谷冬鼓

貞操帯の鍵が交番へと届く
 木村美映

手をあげろモナリザはまだ泣いてない
 む さ し

点滴の管の中から樹木希林
 奈良一艘

てやんでえ先に生まれただけじゃんか
 葉 閑女

天皇と同年です頑張ります

柳谷たかお

手首ごしごし今日一日の義理洗う

まきこ

テリーヌになって出される飛翔体

小野五郎

低音が出ない男を捨ててくる

夏草ふぶき

寺山の虚言 バナナの妄想

守田啓子

天皇とフェイクニュースとカレーパン

むさし

【秀逸】

てにをはのをのあたりから水になる

熊谷冬鼓

点滴終了しおれた虹が蘇える

きさらぎ彼句吾

泥酔のはての右手の蟻走感

むさし

【特選】

貞操帯の鍵が交番へと届く

木村美映

* その鍵は捨てられたのか落とし物なのかビミョーに面白い。

点滴はメロンパン 納豆かき混ぜる

奈良一艘

天皇と同年です頑張ります

柳谷たかお

てにをはを忘れてしまった逆走車

森 雄岳

低音が出ない男を捨ててくる

夏草ふぶき

泥酔のはての右手の蟻走感

むさし

テップウユリには人頭税がかかります

小野五郎

【秀逸】

手仕事繋かれてゆく夕明り

渡邊こあき

手首ごしごし今日一日の義理洗う

まきこ

天気予報士なら雨冠脱ぎなさい

守田啓子

【特選】

テリーヌになって出される飛翔体

小野五郎

* どんな形になったとしても食えない飛翔体？

宿題『異』

青森県青森市

熊谷冬鼓選

【佳作】

ここまでは生きて違った道だけど
 訃報続く異議があろうとなかろうと
 広瀬すず、広瀬すずつていう異音
 変ですか じゃ、慣れてください私に
 異教徒の島に半月板置いてきた
 夜が明けるハイドの面が外れない
 異存などありませんわと花菖蒲
 ベクトルの違うワンピースと踊る
 ずっと氷中花笑いころげる輪の中で
 体臭が違う女と見る桜
 異論ないけど納得もしていない
 左目に「泣いて見ろよ」と言う右目
 どう生きてどう違ったかそこだなあ
 もうときめかせられなくなつた月の位置

北野岸柳 まきこ
 木村美映 吉田吹喜
 小野五郎 葉 閑女
 葉 閑女 須藤しんのすけ
 きさらぎ彼句吾 奈良一艘
 村上あつこ むさし
 村井規子 きさらぎ彼句吾

やれやれと夜中に起きてくる線路

ないものがあるあるものがないくびれ

正解と違う答えもオシヤレだね

キンチョウシテイルわたしじゃないワタシ

飢えた手がギシギシ音を立てている

立つしやがむ異常気象の真ん中で

【五客】

りっしんべん眠らせ包丁研ぎ終える

八咫鳥まつただ中に割って入る

異母兄がかき回してる鍋の中

掛け違うボタンほんのり酔の匂い

異物混入それから続く水の音

【人位】

今という異物に母はむせている

【地位】

異議なしとドクダミの白濁りだす

【天位】

日の丸のマルがシカクになってゆく

* 最近の異常な事件、事故、気象にいたい日本はどうか？

むさし

守田啓子

田久保亜蘭

吉田吹喜

むさし

鳴海賢治

守田啓子

岩根彰子

村上あつこ

須藤しんのすけ

米山明日歌

守田啓子

米山明日歌

守田啓子

米山明日歌

奈良一艘

まみどり

須藤しんのすけ

吉田吹喜

鳴海賢治

田久保亜蘭

米山明日歌

宿題『コース』

青森県弘前市

きさらぎ彼句吾選

【佳作】

散歩コース母は時々亡父に会う
 ビビりで直球に腰引けている
 コースから外れてからの極楽とんぼ
 ジョギングコースで迷子札渡される
 運転免許返納 終活はここから
 恋人と目抜き通りを左折する
 お散歩コースに捨ててある抜け殻
 ギアチェンジする終活の曲がり角
 コースアウトして始まった第二章
 徘徊のおすすめコースないですか
 ゆく途中母はゆっくり母を脱ぐ
 ホンモノの墓穴はひとつ 用意ドン
 コミュ障の馬で大外から一気
 人生のメインデッシュを食べてない

守田啓子 熊谷冬鼓
 村上あつこ 土田雅子
 土田雅子 熊谷冬鼓
 須藤しんのすけ 米山明日歌
 土田雅子 木村美映
 木村美映 むさし
 守田啓子 吉田吹喜
 吉田吹喜 木村美映
 木村美映 渡邊こあき

落ちこぼれやつと笑えるときが来た

近道を探してGoogleの森へ

神話なんだよエリートコースつてさ

感情の起伏がコースに現れる

周回遅れのコースで犯人と出会う

侵略の道光らせて蝸牛

【五客】

日帰りの天国ツアーです 急募！

デコボコの道で親知らずの出番

コースアウトかドロップアウトか なあカラス

フルコースでいえば珈琲らしい今は

第一のコース長女という荒野

【人位】

ど真ん中で死ぬか 外角で死ぬか

【地位】

胃袋を突き抜けているケモノミチ

【天位】

なにげなく心にひよいとふれるもの

* 心にふれるものってそういうものですね。

むさし

守田啓子

田久保亜蘭

吉田吹喜

むさし

鳴海賢治

守田啓子

岩根彰子

村上あつこ

須藤しんのすけ

米山明日歌

守田啓子

米山明日歌

守田啓子

米山明日歌

奈良一艘

まみどり

須藤しんのすけ

吉田吹喜

鳴海賢治

田久保亜蘭

米山明日歌

まみどり

須藤しんのすけ

吉田吹喜

鳴海賢治

田久保亜蘭

米山明日歌

奈良一艘

夏草ふぶき

森 雄岳

奈良一艘

村井規子

村井規子

奈良一艘

むさし

むさし

北野岸柳

北野岸柳

宿題『自由詠』

青森県蓬田村 むさし選

【佳作】

失礼を承知で僕は生きている
 年寄りがひそひそ令和始動する
 言伝でもなくはつなつの風がゆく
 こんなはずじゃなかった母をまた叱る
 嘘ふたつ転がつている勝手口
 隠し事なさそであつたプラスねじ
 線路沿いに母の落とした点点
 湿度上げちあきなおみにしたいろは
 グラウンド・ゼロに立つてる二日酔い
 六月の人恋しくて人憎し
 モザイクをかけて本日了とする
 洗面器の歪んだ顔が文句言う
 さて何を取りに来たつけ膝頭
 シャッターが軋むと空が落ちてくる

土田雅子
 森 雄岳
 葉 閑女
 城後朱美
 土田雅子
 熊谷冬鼓
 守田啓子
 きさらぎ彼句吾
 木村美映
 奈良一艘
 まきこ
 夏草ふぶき
 熊谷冬鼓
 夏草ふぶき

過去吐ききって体温取り戻す

金曜の雨の午後から豚角煮

こんなにやくでできている月曜の羽

雨が降りさよならだけがやって来た

木目どおりに進み信号で果てよ

焼かれたのにどうしてこんなに寒いのか

【五客】

トリセツがないからつきあえないのです
 仲裁はしないジョッキ持って来て
 黒白をつければ空がくしゃみする
 受精の瞬間イスカンダルふわり
 薄皮な桃だったのよ泣くまでは

それは海です傾けてごらん ほら
 【地位】
 持っているボタンを全部出さない
 【天位】
 人殺す夜に聴いているジョン・レノン
 *「ヒトゴロシイケナイ」ってレノン言ってた？

きさらぎ彼句吾
 田久保亜蘭
 まみどり
 村上あつこ
 奈良一艘
 夏草ふぶき
 渡邊こあき
 木村美映
 まきこ
 小野五郎
 きさらぎ彼句吾
 田久保亜蘭
 小野五郎
 奈良一艘

順位	氏名	打率
1	奈良一艘	0.758
2	むさし	0.694
3	守田啓子	0.548
4	夏草ふぶき	0.521
5	まきこ	0.500
5	田久保亜蘭	0.500
5	きさらぎ彼句吾	0.500
8	石橋芳山	0.481
9	土田雅子	0.479
10	月波与生	0.472
11	須藤しんのすけ	0.444
12	米山明日歌	0.426
13	熊谷冬鼓	0.422
14	吉田吹喜	0.400
15	小野五郎	0.375
16	まみどり	0.352
17	葉閑女	0.314
18	木村美映	0.310
19	渡邊こあき	0.306
20	岩根彰子	0.278
21	鳴海賢治	0.259
22	北野岸柳	0.244
23	城後朱美	0.241
23	村上あつこ	0.241
25	柳谷たかお	0.222
26	笹田隆志	0.216

打率【選句率】※規定投句数は最大可能投句数の50%

順位	氏名	打点
1	むさし	46
2	夏草ふぶき	39
2	奈良一艘	39
4	きさらぎ彼句吾	38
4	米山明日歌	38
6	土田雅子	34
6	田久保亜蘭	34
8	まきこ	33
8	須藤しんのすけ	33
10	守田啓子	32
11	月波与生	27
12	熊谷冬鼓	25
13	吉田吹喜	24
13	小野五郎	24
15	まみどり	22
16	岩根彰子	20
17	石橋芳山	19
17	葉閑女	19
19	城後朱美	17
19	木村美映	17
21	鳴海賢治	16
22	渡邊こあき	14
22	北野岸柳	14
22	村上あつこ	14
25	笹田隆志	13
26	三浦蒼鬼	11

打点【総得点】

順位	氏名	本数
1	むさし	7
2	夏草ふぶき	5
2	土田雅子	5
2	米山明日歌	5
5	きさらぎ彼句吾	4
5	奈良一艘	4
7	まきこ	2
7	吉田吹喜	2
7	月波与生	2
7	石橋芳山	2
7	守田啓子	2
7	小野五郎	2
7	田久保亜蘭	2

本塁打【3点句数】

おかしょうき 二冠王への道

【二冠王への道】本社句会宿題詠で、打率（抜句率）・打点（総得点）・本塁打（3点句の数）を競うもの。

―参加者募集―

「川柳吟行会 ぽ」 ―ニュースあふれるカバの口―

渡邊こあき

令和元年5月15日（水曜日）

令和初の吟行は、新聞社の新ビルオープン記念展『めぐる文様』鑑賞。出迎えてくれたのは、新聞紙のこよりで作られた等身大の動物たち。

生かされてしまったセイウチの涙 守田啓子

新聞紙のこよりで作られたセイウチ。そのリアルさ故に生かされてしまったが効いていると思う。特2の4点。

猿王の右前足がつっている 笹田隆志

撮影OK ニュースあふれるカバの口 守田啓子

共に特1、佳1の3点句。中七、下五が好評。上五、「猿王の」はオーバー？「撮影OK」は軽い？

知り得る最大の情報ということだったのだが。

イカ焼きの沖のミサイル・木造船 滋野さち

酔っぱらって釣り損なう北方四島 滋野さち

新町で座礁したてのサイとカバ 笹田隆志

京マチ子の訃報 動かぬ亀の首 熊谷冬鼓

縫って縫ってカバの叫びを閉じ込める 熊谷冬鼓

さちの2句はわさお犬から発想を飛ばした。酔っぱらつての句は、リズムが悪いので語順を変えてみてはとの意見。隆志句には新町と特定しない方がいいのではとの意見や中七の「したて」が気になるとの意見があった。啓子句はカバの口を開き、冬鼓句はカバの口を閉じた。5句は佳1の1点句。

北野岸柳前代表が「1点句はどこか問題がある」と言っていたのを思い出した。

今日も快調 新聞紙が甘い 小野五郎

今日は不調でしたね五郎さん。新聞紙が甘いは好評価だったが上句の「今日も快調」を何とかして欲しかったと大半

マンモスの牙のあたりに死亡記事 熊谷冬鼓

亡くなる人の多さと絶滅動物の取り合わせがいいと佳3の3点。それにしても最近川柳界でも訃報が続きました。

ラクダからおろしまししょうよ砂の器 渡邊こあき

消灯後サバンナと化す展示室 熊谷冬鼓

特1の2点句。それぞれ映画「砂の器」、「ナイトミュージアム」を連想させる。「おろしまししょうよ」は推敲の余地ありか。

新聞紙等身大の海になる 渡邊こあき

こちらは佳2の2点句。情報はいつぱいの海。だとすれば等身大は？という意見があったが、作者の意図は自分の

の意見。

7月の吟行は近ごろ豪華客船で賑わっている新中央埠頭へ。今や世界第4位（日本一）の人気港となった。埠頭の小山に登れば360度の大パノラマ。一見の価値あり、是非ご参加を！

「川柳吟行会 ぽ」 8月吟行

日時	8月21日(第3水曜) 午後1時～
吟行場所	青森駅横「八甲田丸」 周辺及び船内(有料)
集合場所	各自吟行後 2時半までに 句会場へ
句会時間	2時半～ アウガ5階 企画ワーク室
参加費	100円

十和田たてがみ川柳会5月句会

【一時】令和元年5月18日(土)

【一 所】十和田労働福祉会館

【出席者】久保あざみ・木村奈生美・斉藤蛙井・佐藤まさあき・瀧尻善英・福田芳詔・村上昌子・高田幸柳

【投句者】漆館ミノリ・磯島雅男・城後朱美

■席題『違 う』 高田 幸柳 選

【平抜き】

安倍政治違う答えが多すぎる
性格も好みも違い良き伴侶
ゴールまで違うと言えず走る道
すっぴんが見違えるよな厚化粧
くい違いからトラブルの反抗期
あめ玉に異論も込めてガツと噛む
オコゼでも見違えるほど和装の美
誤字脱字書かれた紙が知る過信

人生のアクセントです違い棚

福田 芳詔
佐藤まさあき
村上 昌子
佐藤まさあき
木村奈生美
村上 昌子
瀧尻 善英
木村奈生美
瀧尻 善英

間違いを明日へ繋ぐ生き上手

【特 選】

物差しが違う夫婦で仲が良い

木村奈生美
瀧尻 善英

■席題『違 う』 瀧尻 善英 選

【平抜き】

愛犬のココロの糞を持ち帰る
性格も好みも違い良き伴侶
安倍政治違う答えが多すぎる
それはムダ違う土俵で取るすもう
月の夜はいつもと違う散歩道
酒を乞う違う自分に会いに行く
誤字脱字書かれた紙が知る過信
村度を使い分けして下剋上
すっぴんが見違えるよな厚化粧
お互いの違いも大事にできる齡

あめ玉に異論も込めてガツと噛む

久保あざみ
佐藤まさあき
福田 芳詔
福田 芳詔
佐藤まさあき
高田 幸柳
木村奈生美
高田 幸柳
佐藤まさあき
斉藤 蛙井
木村奈生美
高田 幸柳
村上 昌子

■宿題『縮 む』 久保あざみ 選

【平抜き】

ノーが出ず縮む心の無力な日
草取りは地球の髭を抜く気分
ハラハラと小さくなった祖母が逝く
旅行傘小さくするに骨を折る
セーターは縮んだ理由を知っている
年かさね日時が縮むかのごとく
縮んだり伸びたりゴムは忙しい
ジャンプ傘ワンタッチではたためない
許されて許して縮む友の距離
風船の夢も縮んできたようだ
制服の縮む早さに子の成長
体育は伸び伸び算数縮んでる

時と場所考え尺とり虫ぢぢむ

斉藤 蛙井
漆館ミノリ
高田 幸柳
福田 芳詔
城後 朱美
漆館ミノリ
木村奈生美
福田 芳詔
木村奈生美
瀧尻 善英
佐藤まさあき
佐藤まさあき
福田 芳詔
城後 朱美
瀧尻 善英

■宿題『地球』 斉藤 蛙井 選

【平抜き】

欲望に地球の自然損なわれ
次世代が受け継ぐ地球汚されぬ
北からのミサイル地球がまた揺れる
地球儀を回せば日本の小さいこと
保冷剤欲しい地球の温暖化
時折の地球は怒り噴くマグマ
丸い地球あつちこつちで唾み合う
核保有 塗り分けられる世界地図
地球人との出会いは奇跡かもしれぬ
地球儀をぐるり回して一人旅
災害が起こる地球の反抗期
地球人と緑の誇り持て

もしかして厄介者は地球人

福田 芳詔
木村奈生美
瀧尻 善英
佐藤まさあき
磯島 雅男
瀧尻 善英
瀧尻 善英
城後 朱美
城後 朱美
木村奈生美
久保あざみ
木村奈生美
久保あざみ
村上 昌子

□ 2019.07.14 東北川柳連盟・宮城県川柳大会

【日時】令和元年7月14日(日)開場9:30【会場】エル・パーク仙台5Fセミナーホール〒980-8555 仙台市青葉区一番町4-11-1 141ビル(仙台三越定禅寺通り館)TEL 022-268-8300【会費】2,500円(昼食・大会報呈)【席題発表】10:00【出句締め切り】11:30【宿題共選(各題二句詠、敬称略)】『上手』青森県北山まみどり選・宮城県新藤孝廣選／『ばらばら』岩手県伊藤豊志選・宮城県浜田則子選／『ファミリー』秋田県長谷川酔月選・宮城県大沼和子選／『まんなか』山形県山口まもる選・宮城県浮千草選／『野(字結び可)』福島県坪内照光選・宮城県伊藤我流選【席題共選(一題二句詠、敬称略)】『印象吟』都築裕孝選・雫石隆子選【表彰】東北川柳連盟大賞・東北川柳連盟各県賞ほか【前夜祭】会費5,000円(希望者のみ・会場 茂庭荘)【宿泊】一泊朝食付(会場・同料金折衝中)〒982-0251 仙台市太白区茂庭字人來田西143-3 TEL 022-245-5141【前夜祭・宿泊の申し込み先】宮城県川柳連盟事務局〒980-0011 仙台市青葉区上杉二丁目4-8 朝日プラザ上杉313 TEL 022-227-0575 主催東北川柳連盟 宮城県川柳連盟

□ 2019.07.21 川柳ゼミ「青い実の会」二十周年記念大会

【日時】平成31年7月21日(日)受付11:30・席題発表12:00【会場】青森国際ホテル2階「春秋の間」青森市新町1-6-18 017(722)4321 青森駅より徒歩3分【会費】¥4,500(懇親会・大会誌含む)【宿題】(各題2句詠・共選・字結び可)『天』福士慕情・むさし『静』沢田百合子・豊巻つくし『歩』太田久・千島鉄男【席題】(2句詠・共選・字結び可)「」岩崎眞里子・高瀬霜石【特別選】(2句)「扉」杉山昌善(川柳作家・脚本家)【大会事務局】030-0962 青森市佃3-3-19 田沢恒坊 TEL・FAX:017-741-9215

□ 2019.08.10 第29回青森県民文化祭・文芸コンクール募集

【投稿】投稿作品はすべて自作・未発表であること。二重投稿は固くお断りします。同一作品、酷似作品があった場合、入選・入賞を辞退していただくことがあります。【参加料】無料【締切】令和元年8月10日(土)必着【入賞発表】10月上旬、県内新聞三紙上での発表【表彰式】令和元年11月10日(日)於：アラスカ(青森市新町)TEL 017-723-2233【入選作品集】希望者は84円切手5枚を同封し〒030-0913 青森市東造道2-5-6 文芸コンクール実行委員会 千葉禮子宛 郵送で申し込むこと。【川柳部門題材】雑詠一人3句(ハガキに限る・裏面は作品のみ)【選者】内山孤遊・田鎖晴天・岩崎雪洲・佐藤ぶんじ・千島鉄男・田沢恒坊・八木田幸子・むさし・瀧尻善英・成田我楽【賞】川柳知事賞×1・川柳準賞×3・川柳佳作賞×10【投稿先】〒038-1214 藤崎町大字常盤字四西田13-31 佐藤雅秀宛 TEL 090-8254-5561

十和田たてがみ川柳会7月句会

【時】7月20日(土)午前10時00分から【所】十和田労働福祉会館【宿題】(各題三句詠)『的中』久保あざみ選／『丁寧』斉藤 蛙井選【互選】(二句詠)『点滅』当日出席者のみ(句箋の裏に雅号記入)【席題】一題(三句詠・共選)／選者は、瀧尻善英ほか出席者から一名【投句先】〒034-0049 十和田市西二十二番町2-1 21 十和田労働福祉会館 高田幸柳

- 宿題『近い』
- ① 近い程良い距離で未永く
 - ① ツクシ出たそばに憎いスギナ出る
 - ① 近道でいいことなんか何もない
 - ① 信じたい近くにいても青い鳥
 - ② 人生に近道なんて有りませぬ
 - ② 死神の近くで外科医メスを持ち
 - ② 近所から湧き出る噂ロバの耳
 - ② 近くまでおいでの折はと追伸す
 - ④ 思いやり一つ心を近くする
- 互選
- 漆館ミノリ
 - 福田 芳詔
 - 久保あざみ
 - 斉藤 蛙井
 - 久保あざみ
 - 瀧尻 善英
 - 斉藤 蛙井
 - 佐藤まさあき
 - 木村奈生美



川柳作品をお待ちしております。

■題「時事川柳」むさし選

時事川柳をひとり何句でも。郵便番号・住所・氏名・電話番号を明記のうえ下記へ投句して下さい。

【投句先】メール：aomori@yomiuri.com「よみうり文芸」時事川柳係
ハガキ：〒030-0801 青森市新町2-2-4 新町二丁目ビル6階
読賣新聞青森支局「よみうり文芸」時事川柳係

【掲載】毎週火曜日／【賞】秀逸には図書カードを贈呈



川柳作品をお待ちしております。

■題「自由詠」Sin選

ハガキの表に「川柳」と明記し、ハガキ裏に作品(何句でも)、郵便番号、住所、氏名、電話番号を明記し、下記までお送り下さい。

【投句先】メール：tky.aomori@mbx.mainichi.co.jp「毎日新聞・川柳」係
ハガキ：〒030-0803 青森市安方2-8-10
毎日新聞青森支局「毎日新聞・川柳」係まで

【掲載】毎週金曜日掲載

【賞】月間賞、年間賞には図書カードを贈呈

■会費拝受（5月受付分） ※太字は新会員

瀧尻善英（八戸市） / 中川喜代子（愛知県） / 大澤香（青森市） / 石橋芳山（島根県） / 中村誠子（弘前市）
/ 村上昌子（十和田市）

■おかげょうき川柳社 会員募集中！

会員ならびに当誌購読希望の方は、下記の口座までお振り込み下さい。

→郵便振替 No.02280-6-43112 口座名：おかげょうき川柳社

→会費：6,000円（1年分）

おかげょうき川柳社 お問い合わせ先

●投句以外のことについてはこちらへ●

熊谷冬鼓 toko@okajoki.com FAX.017-752-3759

●投句全般についてはこちらへ●

守田啓子 moriko@okajoki.com

〒030-0861 青森市長島 4-23-4-102 FAX.017-723-5696

--- 終着駅 Sin ---

◆健康増進法が改正され、受動喫煙対策がマナーからルールとなり、先立って、学校や病院、行政機関の庁舎など第一種施設はこの7月1日から敷地内禁煙となる。中には、「タバコを法律で禁止に！」と、鼻息荒く、のたまっておられる方もいるが、1920年のアメリカでの禁酒法によってマフィアが繁栄したように、違法な物は、半社会勢力の資金源になるということを鑑みれば、そういう方は半社会勢力の味方なのだろう◆半社会勢力といえば、いま、ニュースを賑わせている芸人の闇営業問題。半社会勢力からギャラを受けていたことで、多くの芸人が謹慎処分となっている。SNSでも、このことを強く批判する声も多い。だが、もし私が半社会勢力側の人間だったら、みんなが騒げ

ば騒いでくれるほど、(こりゃ、金になるな...) と思ってしまうのだ。何も知らずに一緒に撮った写真の中に、そういう類の人を一人でも潜り込ませておけば、あとでいくらでも脅しに使えるし、勝手に世間が騒いで問題を大きくしてくれればくれるほど、示談金が大きくなるのだから。ギャラを受け取ったことはアウトかもしれないが、「そういう人がいたのは知りませんでした。」の言い訳をある程度世間が許容しなければ、半社会勢力の資金源を稼ぐ片棒を担ぐことになるという一面も考慮しなければならない◆とはいえ、アメリカの禁酒法時代にのし上がったアル・カポネの存在のおかげで「アンタッチャブル」のような名作映画が生まれる副産物もなかなか捨て難いのだが(笑) ◆ Sin

第24回

杉野十佐一賞
作品募集

課題/締切

「れい」(一人2句まで) / 2019.9.30✕

選者

徳永 政二 (滋賀県/「びわこ番傘川柳会」所属)

なかはられいこ (岐阜県/「ねじまき句会」所属)

樋口由紀子 (兵庫県/「晴」編集発行人)

広瀬ちえみ (宮城県/「杜人」所属)

吉松 澄子 (愛媛県/第23回杉野十佐一賞大賞受賞)

むさし (青森県/おかじょうき川柳社 代表)

投句料

1,000円

(発表誌をもって投句料領取したものとさせていただきます/締切日まで投句料が入金された場合のみ作品を受け付けます/切手不可)

応募方法

【郵送の場合】

投句用紙または便箋・原稿用紙に「作品(2句まで)」「郵便番号」「住所」「氏名または雅号(ふりがな)」「電話番号」を明記し、投句料を同封のうえ、下記応募先まで郵送してください。

〒030-0861 青森市長島 4-23-4-102 守田方

第24回 杉野十佐一賞 係まで

【インターネットでの応募】

http://okajoki.com/tosaiichi/contest/へアクセスし、作品応募フォームから必要事項を記入して送信してください。送信後、締め切り日までに下記口座に投句料1,000円をお振り込みください。

◆振込先:郵便振替 No.02280-6-43112 口座名 おかじょうき川柳社

発表

月刊おかじょうき 2020年1月号の誌上において発表。

サイト掲載:2020年1月中旬

賞

上位入賞者に青森県特産品を贈呈。

諸権利について

基本的に著作権は作者に帰属しますが、著作権、雑誌掲載権など、作品を自由に利用できる権利は、おかじょうき川柳社に帰属します。

その他注意事項

※作品は応募者の自作で未発表のものに限ります。※郵送でのご応募作品は返却いたしませんので、必要な方はコピーをおとりください。※応募された原稿に関するお問い合わせや、審査結果の問い合わせには応じられません。※個人情報については、許可なく他の目的で使用することはありません。

2019年7月10日発行(年12回発行) 第23巻第7号 通巻305号
●発行人/むさし●編集/Sin●発行/おかじょうき川柳社●表紙題字/金子榮風
青森県東津軽郡外ヶ浜町宇蟹田中師宮本2の3 ●TEL&FAX:0174-22-2119 ●E-Mail:info@okajoki.com